

敦賀市都市計画マスタープラン策定に係る地域別説明会 ～西地域～ 開催結果

■開催概要

開催日	時間	場所	参加人数	アンケート回収数
1月22日（水）	19：00～20：30	西公民館	8人	5枚

■参加者からの意見等参加者からの意見等

	意見	回答
空き家	<ul style="list-style-type: none"> 空き家の状況は分かるが、その空き家を具体的にどうするかといった話がない。 何かしようと思っても、空き家のことは町内でも手が出せずに弱っている。 空き家対策など、具体的な話をしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 住宅政策課において空き家対策の計画を策定し、色々な施策に取り組んでいる。 現行計画でも空き家のことを記載しているが、それ以上の具体的なことは別の計画で示すことになる。
観光	<ul style="list-style-type: none"> 敦賀の観光面では、海だけではなく、山や川もあるため、都市計画は駅周辺だけの話ではない。 西地区に限らない、色々な意見もあると思うのでそれも含めて聞いてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> マスタープランでは全体構想と地域別構想に分けて記載している。 観光に対応するためのまちづくりについて方針を示していく。
防災	<ul style="list-style-type: none"> 住んでいるところが安全・安心であることが一番大事。 県の河川だから市は手を出せないというのであれば、地元で何ができるか教えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 防災面で、笙の川の氾濫に関する対策が一番重要な課題であると考えている。 マスタープランの中で、「西地域として守っていく」「水に対して強いまちにしていこう」ということを謳うことで、それが一つの根拠となって県にも強く要望することができる。
	<ul style="list-style-type: none"> 住民は笙の川の氾濫に一番危機感を持っている。 木ノ芽川も氾濫すると、西地域に影響してくる。 マスタープランで、もっと具体的に河川整備地区を謳ってもよいのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 特に安全・安心ということや、それに関わる河川整備については、できるだけ具体的にこの計画の中に示しながら、進めていきたい。
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> 松島、松栄、川崎、結城の辺りは、将来的に何も考えられない。 	<ul style="list-style-type: none"> 10年前、20年前に作った構想、計画と実際の社会情勢やまちの発展具合が大きく変わっている部分もある。 また、道路の開通や建物の建築による影響によりまちの形が変わることもある。
計画	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画マスタープランは結局何をしたいのかが分からない。 キャッチフレーズだけ作って何になるのか。 市としてこういうことをしたいというものが何かあるのか。 現行計画の内容がわかっているのだが、具体的に何があるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> マスタープランは、敦賀市の将来像を決め、方向性を定める計画という位置づけである。 具体的な事業計画については、また別の計画で示すことになる。 キャッチフレーズは、市民の方に親しみを持って計画を理解していただくために設けている。
	<ul style="list-style-type: none"> 平成12年度に現行計画が策定され、今までで何が変わったのか、結果を示してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的には、都市計画道路として位置づけられている県道岡山松陵線の整備や、西地区では防災拠点「防災センター」の整備がある。
	<ul style="list-style-type: none"> マスタープランはプランを立てるだけ、具体的なことは別計画で、と言っていたら、話が進まない。 	<ul style="list-style-type: none"> データでは把握できない地区が抱える課題を整理し、それぞれの具体的な対策を今後打ち出していく。

市民説明会	<ul style="list-style-type: none"> 短期、中期、長期の計画が大事で、都市計画が長期にあたるにしても、北陸新幹線開業に向けた短期的な構想も出してもらいたい。例えば、3年以内に実行していくことなど。 実現可能な計画も盛り込んで、将来的によくなるようにしていくのが本来だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 北陸新幹線に関しては、別途、計画を作成して動いている。 都市計画でいえば、駅周辺の利活用策ということで、駅東側による道路の整備や土地利用についてマスタープランの中で定めていく。
	<ul style="list-style-type: none"> マスタープランは、公共施設と防災の関係など、もっと具体的にしてほしい。 事業展開に関する市長へのアピールを行わないと、絵に描いた餅になってしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> 長期的な方針を定めた計画であるため、市としては、出来る限り地域住民や市民の意見をお伺いし、まとめていきたい。 策定にあたっては、庁内関係部局にとどまらず、市長や策定委員会とも合意形成を図っていく。
	<ul style="list-style-type: none"> 計画であればそれを具体化していくのが通常である。 計画を20年スパンで考えているが、20年先のことは現時点では考えられない。 	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画はすぐに効果が出るものと時間がかからないと効果が出ないものに分かれている。
	<ul style="list-style-type: none"> 説明会と聞いて期待して参加したが、今回は計画を作る前段であるという説明がほしかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 今回は、まずマスタープランについて知っていた上で、課題の整理を行っている。
	<ul style="list-style-type: none"> もう一度地域を回ってくるのか。 案内をするだけでは誰も来ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 庁内での検討期間が必要となるため、来年度4月以降に、改めて説明に伺う予定である。 地域別説明会やパブリックコメント等で、市民からご意見を頂戴したい。
	<ul style="list-style-type: none"> まちの課題やその解決策、将来像を示してほしいが、具体的な話がなかったため、一体何をしたいのかがわからない。 8人程度のアンケートを取っても無理だと思う。 もっと地元住民が集まるような雰囲気を作るべき。 意見が集まっていない状況で計画を作っても無理だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後、住民の方に将来的にどのようなまちであれば、住みやすいまちなのか、思っているところを聞き、意見を吸い上げていきたい。 3,000人を対象としたアンケートを行ったが、より地域に向いて意見をお聞きしたいと思い、アンケートを配布させていただいた。 今後の課題だと認識し、工夫して、できるだけ多くの方に参加いただけるようなやり方を考えなければいけない。
<ul style="list-style-type: none"> 笙の川対策や今後の工事の見通しなど、地区のみんなの関心のある事項を市役所一同で考えてもらい、人集めをしなければ、なかなか集まらない。 	<ul style="list-style-type: none"> その地域の方が何を大切に思っているのか、何が特に重要だと感じているのかを少しでも把握したいという理由からアンケートで（地区を象徴する）キーワードを聞いている。 今回お聞きしたキーワードを切り口として、次の説明会を開催するなど検討したい。 	



敦賀市都市計画マスタープラン策定に係る地域別説明会 ～西地域～ 開催結果

■アンケート集計結果（既存地域 回答数：5人）

参加者からアンケート形式で意見等を聞き取り

▼キャッチフレーズの評価（回答数：2人）

- ・必要があると思わない
- ・将来の夢が大切

▼地域にふさわしいキャッチフレーズ（回答数：1人）

- ・市民の豊かな生活と交流が栄んになる町づくり

▼地域から連想されるキーワード（回答数：4人）

- ・市立病院
- ・笙の川
- ・市役所
- ・敦賀病院
- ・川崎岩壁
- ・少子化
- ・空き家

▼現行計画における地域の「整備方針」について

①港湾機能を活用し、地域の振興に結びつく拠点形成を進める。				
取組状況 (回答数：4人)	満足 0人	やや満足 1人	どちらでもない 1人	あまり満足していない 2人
今後の方向性 (回答数：2人)	今後も継続する 0人		今後は継続しない 1人	新しい取組を考える 1人
必要と思う取組 (回答数：1人)	・コの字の東西を逆にする。			
②緑地を中心としたレクリエーション拠点の創出を図る。				
取組状況 (回答数：4人)	満足 0人	やや満足 1人	どちらでもない 1人	あまり満足していない 2人
今後の方向性 (回答数：3人)	今後も継続する 0人		今後は継続しない 1人	新しい取組を考える 1人
必要と思う取組 (回答数：1人)	・早急に対策する。			
③レクリエーション緑地としての機能のみならず、防災拠点としての機能も高める。				
取組状況 (回答数：4人)	満足 0人	やや満足 2人	どちらでもない 0人	あまり満足していない 2人
今後の方向性 (回答数：2人)	今後も継続する 0人		今後は継続しない 1人	新しい取組を考える 1人
必要と思う取組 (回答数：0人)				

④密集市街地については、老朽家屋の建て替え等を推進し、災害に強い住宅地として整備する。				
取組状況 (回答数：4人)	満足 0人	やや満足 1人	どちらでもない 1人	あまり満足していない 2人
今後の方向性 (回答数：4人)	今後も継続する 1人		今後は継続しない 0人	新しい取組を考える 3人
必要と思う取組 (回答数：1人)	・取り組みが見えない。			
⑤「新しい顔づくりの道」として、沿道緑化の推進を図る。				
取組状況 (回答数：3人)	満足 0人	やや満足 2人	どちらでもない 0人	あまり満足していない 1人
今後の方向性 (回答数：3人)	今後も継続する 2人		今後は継続しない 1人	新しい取組を考える 0人
必要と思う取組 (回答数：0人)				

▼現在、感じている地域の課題・問題点（回答数：2人）

空き家	・空き家の解体。
公共施設	・公園緑地の早期対策。
道路	・道路の整備（港湾）。
災害	・笙の川の氾濫対策（説明→今後の工事方針）。 ・雨水対策（病院）。